

鶴岡高専

- ・自然豊かで歴史の薫り高い日本文化の継承地，鶴岡：日本唯一のユネスコ食文化創造都市
 - ・国際的研究拠点であるK-ARCを持ち，多くの国外の研究機関・地域企業とも連携
- 地球規模(グローバル)で考え，地域(ローカル)で働く「グローバル」エンジニア人財育成を三者一体で目指す

鶴岡高専

本科
専攻科

海外提携校

→シンガポール、タイ、マレーシア、フランス、フィンランド・メキシコ・ニュージーランド・オーストラリア・台湾

K-ARCに海外の教員を招聘し、全て英語による研究指導を実施



理想のグローバルエンジニア

卒業後地域企業に就職してその海外拠点ですぐ働けるエンジニア

地元で国際展開する会社を起業アントレプレナー

入社
起業

地域企業



鶴岡高専入学

海外短期留学

(1～3年生)

(2～4年生)

国際アクティブラーニング

アントレプレナー教育

4年生～専攻科生

海外就業体験学習

国際的な地域連携研究活動



低学年・15歳から、夏休み春休みを利用した海外連携先の海外留学

K-ARCで受入れた留学生とのインタラクティブなAL



地域企業・海外拠点経営者を講師に地域就業についてのセミナーやアントレプレナー教育を実施



山形県から海外進出している企業との連携し、海外工場などで体験実習



期待されるアウトプット

● 成果指標（定量・定性）

10名以上の学外講師招聘、50名以上の短期語学留学派遣、30名以上の留学生の受入、10名以上の海外就業体験、20名以上の国際学会発表、5名以上の国際拠点を持つ地域企業への就職

● 成果物等

平成28年度からK-ARCで開催した「高専生サミット」を将来、国際会議に発展させ本プロジェクトの成果発表の場へ。学内でのAL成果報告会の実施、国内外の学会での報告、教育論文としての報告（工学教育など）

● 第4期中期目標期間への展開（見込み）

全学年縦断的な地域に密着した国際的な意識を持ったエンジニアを育成できる機関としての鶴岡高専の確立
→第4次中期計画には北海道東北ブロックなど近隣高専に水平展開を行い本プログラムを拡張・発展



国際会議での発表



高専生サミットでの発表

鶴岡高専発
グローバルエンジニア養成
プログラムを全国高専へ

